

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	14		作成日	平成25年9月30日		
総合計画	章	1	住みよいまちづくり			
	項	3	快適で地域のニーズに応じたまちづくり			
	節	3	安定した水の供給体制の整備			
			年度	平成 24 年度事業		
			課等名及びグループ名	水道課 水道グループ		
			記入者 職氏名	課長補佐 町島 弘幸		

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名		簡易水道老朽管更新事業	
事業概要	対象	簡易水道区域内住民	
	目的	老朽管を更新して水道管の耐震, 耐久性を図ることにより, 安定・安心な水道水の供給を行	
	実施内容	主に石綿セメント管の更新事業を行う。	

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	水道事業会計		過疎計画	施策区分	生活環境の整備		
	款	1	資本的支出		事業名 (施策名)	水道施設 簡易水道		
	項	3	簡易水道建設改良費					
	目	1	簡易水道建設改良費					
	事業名	簡易水道建設改良費			根拠法令	水道法		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

			事業期間	開始			終了		
				平成	23	年度	平成	30	年度
年 度	事業費 (決算・予算)		財源内訳 (単位: 千円)						
			国支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源	
平成 21 年度実績									
平成 22 年度実績									
平成 23 年度実績	50,926				33,300			17,626	
平成 24 年度実績	98,238				86,500			11,738	
平成 25 年度当初	58,932				53,000			5,932	

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
24 年度分						

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	事業計画に基づき平成24年度は浅川地区の実施設計委託及び老朽管更新を行った。
------	--

V 問題点の概要

問題点	水道事業の財政状況も厳しく、事業を行うことにより留保財源が減少する。
-----	------------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
石綿セメント管から塩化ビニール管等への	%	93.1	93.8	-	94.8	-	95.6	-	96.8	96.2%
指標に表われない効果	漏水等対応による、修繕費及び人件費等の抑制。									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 水道水の安定供給のため, 計画的な老朽管の更新事業の継続が必要である。 今後, 水道事業の財政事情がさらに厳しくなると予想されるため, 一般会計からの繰入の増額を検討したい。</p>										
<p>【担当所属長意見】 町の水道施設が整備されてから40年余りが経過し, 老朽化が進んでおり更新の時期を迎えている。特に配水管からの漏水による有収率の低下が, 水道事業の経営に大きく影響している。水道水を安定的に供給するため, 計画的な更新整備が必要である。今後, 町の人口の減少に伴い, 給水人口の減少により, 水道料金収入も減収することが予想される一方, 施設整備には多額の資金を要することから一般会計からの繰入れの増額をお願いしたい。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 一次評価のとおり。</p>										
<p>【備考】</p>										